

里庄町立 図書館二エ一ス



里庄東小学校

3年 東 由流

里庄東小学校

3年 生宗 勇人



第332号

令和3年1月

お知らせ

館内利用について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策をして、ほぼ通常どおり開館しています。

来館者の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止の趣旨をご理解いただき、次の点にご協力ください。

- ・マスクを着用する。
- ・せきや発熱等の風邪症状のある方は、利用を控える。
- ・入館時、自動体温測定器で体温測定をする。
- ・長時間の滞在は、控える。
- ・入館・退館の際には、手を消毒する。

「ふくちゃん 読書手帳」の利用を



読んだ本を記録するための読書手帳です。読書手帳をつければ、「この本読んだっけ？」「読んだ本だった！」「読んだ本が思い出せない！」などの悩みがなくなり便利です。読書手帳は、図書館カウンターにあります。

50冊、100冊読んだ人には、図書館オリジナルグッズをさしあげます。

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更しました。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？自宅にしながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

お願い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。

よろしく願いいたします。

行事予定・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎ 1月 特設展示（干支の本展）

- 1日（金）**年始休館日**
2日（土）**年始休館日**
3日（日）**年始休館日**
4日（月）
5日（火）**休館日**
6日（水）**「ごみ減量化・リサイクル」ポスターコンクール展 ～18日（月）**
押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00～16:00
7日（木）
8日（金）**墨友会作品展 ～10日（月） 10:00～16:00**
ただし、最終日は15:00まで
9日（土）おはなしトトロ 14:00～
10日（日）ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
組み木の広場「木楽工房」 10:00～16:00
11日（月）
12日（火）**休館日**
13日（水）
14日（木）英会話講座 昼の部 13:00～14:10
15日（金）エルマーの工房 13:30～
16日（土）清明研 13:30～
17日（日）**休館日**
18日（月）**年賀状傑作展 ～25日（月） 10:00～18:00**
ただし、日曜日は9:00～17:00
19日（火）**休館日**
20日（水）**大原焼プロジェクト展 ～30日（土）**
21日（木）古文書勉強会 13:00～
英会話講座 昼の部 13:00～14:10
22日（金）エルマーの工房 13:30～
23日（土）おはなしトトロ 14:00～
24日（日）
25日（月）
26日（火）**休館日**
27日（水）
28日（木）英会話講座 昼の部 13:00～14:10
29日（金）エルマーの工房 13:30～

30日(土)

31日(日) **月末整理休館日**

◎2月 特設展示(大河ドラマ展)

1日(月) **幼稚園児作品展 ~10日(水) 10:00~18:00**
ただし、日曜日は、9:00~17:00

2日(火) **休館日**

3日(水) 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00~16:00

4日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10

5日(金) エルマーの工房 13:30~

6日(土)

7日(日) 組み木の広場「木楽工房」 10:00~16:00

8日(月)

9日(火) **休館日**

10日(水)

11日(木) **建国記念の日**

12日(金) エルマーの工房 13:30~

13日(土) おはなしトトロ 14:00~

14日(日) **合同作品展 ~24日(水) 10:00~18:00**
ただし、日曜日は、9:00~17:00

15日(月)

16日(火) **休館日**

17日(水)

18日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10

19日(金) エルマーの工房 13:30~

20日(土)

21日(日) **休館日**

22日(月)

23日(火) **休館日**

24日(水)

25日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10

26日(金) エルマーの工房 13:30~

27日(土) おはなしトトロ 14:00~

28日(日) **月末整理休館日**

展示・催し案内・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎特設コーナー 1月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 干支の本展

◎墨友会作品展

期 日 1月8日(金)～10日(日) 10:00～16:00

場 所 2階 展示室 ただし、最終日は15:00まで

内 容 里庄カレッジクラブ書道部の作品を展示します。

◎年賀状傑作展

期 日 1月18日(月)～25日(月) 10:00～18:00

場 所 2階 展示室(南) ただし、日曜日は、9:00～17:00

◎特設コーナー 2月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 大河ドラマ展

◎幼稚園児作品展

期 日 2月1日(月)～10日(水) 10:00～18:00

場 所 2階展示室(北) ただし、日曜日は9:00～17:00

内 容 東・西幼稚園児の作品を展示します。

◎合同作品展

期 日 2月14日(日)～24日(水) 10:00～18:00

場 所 2階展示室(南) ただし、日曜日は9:00～17:00

内 容 里庄図書館で活動している、組み木の広場「木楽工房」・ちぎり絵教室「紙遊会」・押し花「ふしぎな花クラブ」の作品を展示します。

図書館ボランティア

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトトロ」

・日時 第2・4 土曜日 14:00～

・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・

ストーリーテリング・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

- ・日時 毎週 金曜日（祝日を除く）13：30～
- ・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10：00～16：00
- ・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9：00～16：00
- ・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12：00～16：00
- ・内容 おしぼな作品作製 *材料費実費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 13：30～15：30
- ・内容 近隣市町村の歴史研究 *資料制作費負担

◎清明研究会

- 日時 毎月1回 13：30～ 2時間程度
- 会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他
- 内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

新着本の案内

11月中旬から12月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 古典文学・文学史・作家論

▽谷崎潤一郎を知っていますか（阿刀田 高：新潮社）

深い見識と大胆気ままな筆致を併せ持つ孤高の天才・谷崎潤一郎。美意識のおもむくまま大胆に筆をふるった文豪の主要作のストーリーと勘所を明快に解説する。

◎ 詩歌

▽わたしの好きな季語（川上 弘美：NHK 出版）

行きつけだった居酒屋から、東京の四季おりおり、すこし人見知りな作家の日常まで。川上弘美ワールドを満喫しながら季語の奥深さを体感できる、俳句エッセイ集。

◎ 日本の小説

▽肉体のジェンダーを笑うな（山崎 ナオコーラ：集英社）

父の胸から「母乳」ならぬ「父乳」が出たら？ ロボット技術で男女の体力差が消滅したら？ 驚くべき想像力で、性差が減った未来をユーモラスに描く4編の小説集。

▽ふたりでちょうど200% (町屋 良平：河出書房新社)

バドミントンのダブルス、ブラック企業の同期…転生したらまた友達になった。“男らしく”なれないふたりの友情は、死んでも終わらない…。新時代の男子の友情を描く連作小説集。

▽サード・キッチン (白尾 悠：河出書房新社)

アメリカの大学に留学した尚美は、会話もままならず、友人もできずひとりぼっち。人間関係をあきらめ勉強だけに邁進していたある日、隣室のアンドレアとともに、さまざまなマイノリティが集まる、ある学生食堂に招かれて…。

▽白日 (月村 了衛：KADOKAWA)

出版社課長・秋吉の耳に、優等生だった幹部の息子が謎の転落死を遂げたとの報せが届く。「悼むに悼めない」社内事情とは？そして、志をもって教育事業を推進してきた秋吉の運命は？

▽階段にパレット (東 直子：ポプラ社)

下町の古い民家を借りて開いた絵画教室は、いつしか、さまざまな人びとが集う場所になっていく。一緒に絵を描くというささやかな時間は、人の心に何をもたらすのか…。

▽一橋桐子<76>の犯罪日記 (原田 ひ香：徳間書店)

わずかな年金と清掃のパートで細々と暮らす一橋桐子 76 歳には貯金がない。ある日テレビで、収容された高齢受刑者が介護されている映像を見た桐子は、「刑務所に入りたい」と願うように…。

▽水と礫 (藤原 無雨：河出書房新社)

仕事中の事故をきっかけに故郷へ戻ったクザーノは、弟分の後を追ひ、砂漠のむこうにある幻の町へ旅立った。父、祖父、息子、孫。何度でも回帰する灼熱の旅が一族の目にしたすべての風景を映し出す。

▽お探し物は図書室まで (青山 美智子：ポプラ社)

悩める人々が立ち寄った小さな図書室。不愛想だけど聞き上手な司書さんが、思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押ししてくれて…。明日への活力が満ちてくる、書き下ろしハートウォーミング小説。

▽ぼくもだよ。 (平岡 陽明：角川春樹事務所)

神楽坂に盲導犬と住むよう子は、盲目の書評家。隔週の木曜日、出版社の担当・希子との打ち合わせを兼ねたランチを楽しみにしていた。一方、神楽坂で古書店を営むバツイチの本間は、5歳の息子と週に一度会えるのが木曜日で…。

▽銀の夜 (角田 光代：光文社)

女子高時代に少女バンドでメジャーデビューをしたちづる、麻友美、伊都子。35歳の今、欲しいのは生きる手応え。これからの人生に、あれ以上興奮することはあるのだろうか…。

▽少女モモのながい逃亡 (清水 杜氏彦：双葉社)

1930年代のヨーロッパ。農家の娘モモは、中央政府の農業集団化政策や大飢饉の発生により故郷をあとにした。わずかな希望を持って都市に出たモモを待っていたの

は、住民の相互監視と密告で…。

▽どうしてわたしはあの子じゃないの (寺地 はるな：双葉社)

中学の同級生だった男女3人。憧れ、嫉妬、後悔…伝えられなかった言葉は、卒業前に書いた手紙に込められた。別々の人生を歩み30歳になったある日、あの時の手紙を読もうと連絡がきて…。

▽青春とは、 (姫野 カオルコ：文藝春秋)

コロナ禍のさなか、家でひきこもっていた女性が見つけた名簿と一冊の本。地方の高校に通っていた記憶が鮮明に甦る。彼女の胸に、35年の時を経てこみ上げる思いとは？

▽ぐっどいぐにんぐ (吉田 篤弘：平凡社)

まだ書かれていないこの本は、きっと、小さなものと静かなものについて書かれた本になる。小説や詩になる前の言葉をそのまま並べた書き下ろし小文集。

▽Seven Stories (糸井 重里, 井上 荒野, 恩田 陸, 川上 弘美, 小山 薫堂, 桜木 紫乃, 三浦 しをん：文藝春秋)

退職を機に妻を豪華旅行に誘う夫。でも、妻には秘密の人生設計が…。豪華寝台列車「ななつ星」を舞台に、桜木紫乃、恩田陸ら7人の作家・クリエイターが極上のストーリーを綴る。

▽十の輪をくぐる (辻堂 ゆめ：小学館)

認知症の80歳の母を自宅で介護しながら、妻とバレーボール部で活躍する高2の娘と暮らす泰介。ある時、母が「私は…東洋の魔女」と呟いた。母が隠していた「家族の過去」とは…。

▽2020年の恋人たち (島本 理生：中央公論新社)

亡くなった母のワインバーを引き継ぐかどうか、選択を迫られる葵。恋人の港、常連客だった幸村、試飲会で知り合った瀬名…めまぐるしく変化する日常と関係性のなかで、葵の心は揺れ動き…。

▽今夜 (小野寺 史宜：新潮社)

ボクサー、タクシー運転手、警察官、高校教師。その夜、人生の境界線上に立った4人の男女。その背中を、夜に潜む魔物がそっと、押す。選んだのは、善？ それとも悪？人間の強さと弱さを繊細な視線で見つめた物語。

▽サンクチュアリ (岩城 けい：筑摩書房)

イギリス系の夫、イタリア系の妻。移民の国オーストラリアに暮らす倦怠期の夫婦のもとに、日本人女子学生がホームステイにやってくる…。異文化ギャップに軋む家族は再生できるのか？

▽ひとり旅日和 2 縁結び! (秋川 滝美：KADOKAWA)

ひとり旅に出るようになった、自他共に認める“人見知り”の日和。名物グルメや絶景、そして温かい人との出会いに感動し、心が大きく成長していく。プライベートが充実すれば、仕事も恋も上手くまわりはじめ…。

◎ 歴史・時代小説

▽江戸染まぬ (青山 文平：文藝春秋)

旗本の次男坊の俺は、兄が好意を寄せている下女にちょっかいを出そうとするが、その前に彼女は身籠る。父親は隠居の祖父だという。69歳の老人に女で負けた俺は…。「台」はじめ全7編を収録。

▽伊達女（佐藤 巖太郎：PHP 研究所）

男たちに示そう。たじろがない女の姿を。母・義姫、妻・愛姫、保姆・片倉喜多など、独眼竜政宗を照らし出す戦国の女たちの生き様を描いた連作短編集。

▽攫い鬼（輪渡 颯介：講談社）

怪談を聞かせるか“怖い場所”に行くと無代になる妖しい飯屋「古狸」に通う虎太。「うちの子を捜して」と告げる女の幽霊が出る場所に泊まり込んだ虎太は、「しんきち」という子供を捜すことになり…。シリーズ完結。

▽浄土双六（奥山 景布子：文藝春秋）

籤引きで將軍になった男、銭で乱世を動かす女、育てた子に抱かれる乳母…。現世に惑い浄土を求める妖しく哀しい人間模様。「橋を架ける男」「乳を裂く女」など全6篇を収録。

▽京都四条月岡サヨの小鍋茶屋（柏井 壽：講談社）

頃は幕末、京都四条にある「小鍋茶屋」は、近江草津出身の月岡サヨがひとりで切り盛りする料理屋。縁あって訪れる客とサヨが料理をとおして心を通わせる。風情漂う京の街で、今夜も美味しい料理を求めて幕末人が集い…。

▽お龍のいない夜（風野 真知雄：小学館）

時は幕末。京都七条新地の旅館で働くお龍は、勤皇の志士の隠れ家で、土佐の坂本龍馬と出会う。龍馬はお龍に惚れ込み、恋文を送り…。妻・お龍との愛を軸に描く新時代の龍馬伝。

▽チンギス紀 9 日輪（北方 謙三：集英社）

崩れたナイマン軍を見届け、馬首を回したテムジンには、眼前にあるはずのない旗を見た。ジャムカ。とっさに吹毛剣を抜いたテムジンだが、すさまじい斬撃を受けて落馬し…。

◎ 推理・ミステリー

▽そして、海の泡になる（葉真中 頤：朝日新聞出版）

バブル期に個人史上最高額の負債を抱え、自己破産した「北浜の魔女」朝比奈ハル。彼女の生涯を小説にするため、取材を始めるが…。実際に起きた事件をヒントにした社会派ミステリー。

▽小麦の法廷（木内 一裕：講談社）

司法修習を終えたばかりの新米弁護士、杉浦小麦。初めての刑事裁判は、仲間内で起きた傷害事件。1日で公判が終わるような取るに足りない国選弁護の仕事は、やがて世間を震撼させる大事件へと変貌し…。

▽探偵は友人ではない（川澄 浩平：東京創元社）

わたしと幼馴染みの歩の関係は、依頼人と名探偵だから友人ではない。でも、謎がなくても会いたい時はどうすればいいのだろうか？ ささやかな謎を通して少年少女の心の機微を描く青春ミステリー。全4篇を収録。

▽アンダークラス (相場 英雄：小学館)

老人施設入居者の死体が発見された。容疑者は施設で働くベトナム人アイン。ガンを患う入居者に請われて、自殺を幫助したという。だが、警視庁継続捜査班の田川信一は…。

▽復讐の協奏曲(コンチェルト) (中山 七里：講談社)

30年前に少女を惨殺した過去を持つ弁護士・御子柴の事務所に多数の懲戒請求書が届く。処理に忙殺されるなか事務員の洋子が夕食をともにした男が遺体で見つかり、洋子が殺人容疑で逮捕され…。

▽誘拐ファミリー (新堂 冬樹：双葉社)

70年間逮捕なしで誘拐を続けてきた浅井家。ところが、長兄と次兄が一家の主導権を巡り、小さな衝突を繰り返すようになった。4代目家長の父親は、ふたりにある課題を出し…。

▽冬の狩人 (大沢 在昌：幻冬舎)

3年前の未解決殺人事件の重要参考人から、警視庁新宿警察署の佐江が護衛するなら出頭するという連絡が。だが彼は、暴力団員との撃ち合いが原因で休職中。なぜ彼に指名を…？

▽聖女か悪女 (真梨 幸子：小学館)

カリスマブロガーの月村珠里亜が倒れ、昏睡状態になった。カウンセラーの麻乃紀和は、死んだ息子を陥れた珠里亜に復讐を果たすべく、彼女の身边を調べ始める。そんな折、超高級マンションで8体の惨殺死体が発見され…。

▽地べたを旅立つ (そえだ 信：早川書房)

札幌方面西方警察署刑事課勤務の勢太は、交通事故に遭い、目覚めると…ロボット掃除機となっていた。しかもそばには中年男性の死体が。こんな姿になっても義父からDVを受けて勢太が保護した姪を護らねば! 掃除機ミステリー。

▽傍聴者 (折原 一：文藝春秋)

交際相手に金品を貢がせ、練炭自殺に見せかけて殺害した牧村花音。平凡な容姿の彼女に、なぜ男たちは騙されたのか。友人を殺されたジャーナリストの池尻淳之介は、真相を探るべく花音に近づく。そして事件の全貌が見えた時…。

▽新宿特別区警察署 L の捜査官 (吉川 英梨：KADOKAWA)

歌舞伎町のホテルで女性の全裸遺体が発見された。子持ちの女性幹部・琴音と、「警察官らしくない」レズビアン of 部下・六花が、新宿 L 署の面々と共に事件解決に向けて奮闘する！

▽悪魔を殺した男 (神永 学：講談社)

「逆さ五芒星」連続殺人事件の犯人はひとり白い密室にいた。孤独な病棟にたたずむ「悪魔」はなにを黙考するのか？ 嫉妬、陰謀、欲望、快楽…業に塗れた人間が引き起こす事件は、新たな事件を呼び…。サスペンス・ミステリー。

▽沙漠と青のアルゴリズム (森 晶麿：講談社)

2028年、日本滅亡!? 読書と絵画を巡り、現代に生きる新米編集者・未歩が、時空さらには虚実を自在に行き来する。過去と未来、現実と創作世界が錯綜する先に待ち

受ける結末とは？

▽孤島の来訪者（方丈 貴恵：東京創元社）

謀殺された幼馴染の復讐を誓い、ターゲットに近づくためテレビ番組制作会社のADとなった竜泉佑樹。ターゲットの3名とともに無人島でのロケに参加するが…。孤島×特殊設定の本格ミステリー。

◎ **ファンタジー**

▽イスランの白琥珀（乾石 智子：東京創元社）

国母イスランに国の行く末を託されたものの、後継者となった王族たちの争いで裏切りにあい、名声も地に堕ちた大魔道師ヴェルナイ。数十年後、名を変えて生きていたヴェルナイは…。

◎ **SF**

▽るん<笑>（西島 伝法：集英社）

平熱は38度で、病気の原因はクスリを飲むこと？お祈りで全ての病気を治す？SF界期待の星・西島伝法が、スピリチュアルと科学が逆転したユートピア・ニッポンを描く。

◎ **エッセイ**

▽私とあなたのあいだ（温 又柔，木村 友祐：明石書店）

自分はここにいる、と誰もが言い始めることができるはず。みな本来、対等な存在なのだから。私たちが声をもつとき、歴史のなにかが変わるだろう。ふたりの芥川賞候補作家が交わす、圧巻の往復書簡。

▽たべる生活（群 ようこ：朝日新聞出版）

日々の料理に手はかけず、でも栄養バランスはきっちりと。とにかく、人間の体は食べた物でできている。ゆるく、かろやかに生きていくための「食」エッセイ。

▽寂聴残された日々（瀬戸内 寂聴：朝日新聞出版）

災厄の記憶、文人たちの思い出から、若い世代へのエール、コロナ禍での新たな生活まで、まもなく100歳を迎える著者が、いよいよ託す人生の記録。

▽ガラスの50代（酒井 順子：講談社）

グレイヘアをきらめかせ、好きに生き始めるお年頃。なのに職場では怖がられ…。「令和の50代」のリアルを綴った、ライフステージエッセイ。

▽書く、読む、生きる（古井 由吉：草思社）

作家稼業、書くことと読むこと、日本文学とドイツ文学、東京大空襲、東日本大震災…。深奥な認識を唯一無二の口調、文体で語り、綴る。日本文学の巨星・古井由吉が遺した講演録、単行本未収録エッセイ、芥川賞選評を集成。

▽日曜日は青い蜥蜴（恩田 陸：筑摩書房）

無二の言葉で果てなき世界の「地図」を描く。小説家・恩田陸が、本、舞台、映画、物語などについて綴ったエッセイ集。「土曜日は灰色の馬」の続編。

◎ **海外紀行・旅行記**

▽美麗島プリズム紀行（乃南 アサ：集英社）

近くて遠い台湾の本当の姿とは。乃南アサが日本統治時代の名残りを訪ね、当時を

知る人々に触れ、自身が撮影した写真とともに綴る台湾紀行。

こどもの本

◎ 社会科

▽もしもトイレがなかったら (加藤 篤：少年写真新聞社)

自分の健康を守るため、地域に住む人々が安心して衛生的に暮らすために大切な「トイレ」について、災害時の事や昔の事などを交えながら解説する。見返しに手の洗い方の写真等あり。

▽分解する図鑑 (森下 信, 石井 克枝, 水野 仁輔：小学館)

携帯電話、ピアノ、トンネル、調味料…。身近な物の仕組みや成り立ちをまとめた図鑑。機械・道具の仕組みから、食べ物・物の原材料まで、写真や図で解説する。米・小麦・石油など6種類の原材料からすがたを変えた物も紹介。

▽人口減少で日本はどうなる？ (河合 雅司：PHP 研究所)

都会に「ゆうれい屋敷」ができる？ 近くに通える学校がなくなる？ 人口減少によって日本で起こる可能性のある問題について、図表やイラスト、将来推計データを用いて解説。日本が生きのびるための解決策も示す。

◎ 理科・自然科学

▽サンゴ礁の海 (大方 洋二：岩崎書店)

生き抜くためにさまざまな工夫をこらす魚たちの姿を長年かけて記録した本。共生、寄生、擬態、追う、逃げる、群れる、隠れる、待ち伏せる、いっしょに泳ぐなど、様々な種間関係を写真で紹介する。

▽こうしてヒトになった (マイケル・ブライト：化学同人)

わたしたちはどんなふうに進化してきたの？ 一匹の賢いサルが木から下りて、世界をすっかり変えていき…。時間を巻き戻してわたしたちの起源をたどり、人類の歴史にその名を刻んだ親せきたちをイラストとともに紹介します。

▽クジラが歩いていたころ (ドゥーガル・ディクソン：化学同人)

生命が海から陸にはい上がった瞬間、わたしたち霊長類の祖先が木から地上におりた瞬間…。この地球の歴史は、すばらしい物語に溢れている。太古の世界にタイムスリップし、驚きに満ちた動物たちの進化をイラストとともに紹介。

◎ 国語・日本語

▽日本語オノマトペのえほん (高野 紀子：あすなろ書房)

感じたことや雰囲気豊かに表現するオノマトペ。ほかの国の言葉にくらべて、日本語にはたくさんのオノマトペがあります。さて、どんなものがあるのでしょうか。家族で楽しくオノマトペについて学べる絵本。

◎ 日本の作品

▽ねこの町の小学校 (小手鞠 るい：講談社)

ねこの町の小学校の子どもたちが犬の村にえんそくに。楽しい山登りのあとは、犬の村のお野菜畑でしゅうかくのおてつだい。それから、おいしいお野菜をみんなで

…。すべての見開きに挿絵入り。

▽あしたのことば (森 絵都：小峰書店)

作家生活 30 周年を迎える直木賞作家、森絵都が「ことば」をテーマに綴る短編小説集。表題作ほか、光村図書小学校教科書「国語 6」掲載の「帰り道」など全 8 編を収録。

▽しゅくだいなかなおり (福田 岩緒：PHP 研究所)

しんごと鉄道公園へ行く約束をしていたまこと。しかししんごは、約束の時間になっても現れなかった。しんごが「ごめん」と言ってくればゆるすつもりだったけれど、しんごは何も言わなくて…。

▽星空としょかんへようこそ (小手鞠 るい：小峰書店)

クリスマス会でサンタさんから手渡された本がこんな悲しいお話だなんて。怒ったなずなは図書館でサンタさんを探すことに。「関係者以外の入室、おことわり」と書かれたドアに入ると、明るくてやさしい声がして…。

▽防災室の日曜日 (村上 しいこ：講談社)

ここは、まんねん小学校の防災室。災害があったときのために、いろんな防災グッズがあります。でも非常食の板チョコは、もうすぐ賞味期限が切れてしまいそう。そんな板チョコのためにみんなが考えたこととは…。日曜日シリーズ。

◎ ホラー・怪談・こわい話

▽まちのおばけずかん (斉藤 洋：講談社)

まちにはこわ〜いおばけがいっぱいいます。でも、このお話を読めば、だいじょうぶ! 「マンホールマン」をはじめ、「じゅうじろう」「でんちゅうぎょうれつ」「よまわりポリカ」など、まちのこわいおばけの話全 7 話を収録。

◎ ファンタジー・SF

▽魔女が相棒?オコジョ姫とカエル王子 (柏葉 幸子：理論社)

小学 5 年生のサヤのところに、やる気がない、魔法のうでもたいしたことのない魔法のホーライから SOS がきた。姉姫と 3 人で向かった城にはカエルに変身した王子がまっけて…。「魔女が相棒?」シリーズ第 2 弾。

▽イッカボッグ (J.K.ローリング：静山社)

豊かなコルヌコピア王国の北部にある、暗くて霧深い土地。伝説によると、そこにはイッカボッグという怪物が棲んでいて…。伝説の怪物をめぐる真実、希望、友情の物語。

◎ 日本の絵本

▽こたつうし (長谷川 義史：世界文化ワンダークリエイト)

いつでもどこでもこたつが楽しめる、こたつうし。ある日、こどもたちが「お母さんにはなんでこたつがついているの?」と言うと…。こたつと牛が合体したキャラクターによるユーモア溢れる絵本。

▽すずめのうんどうぼうしつくります (黒井 健：金の星社)

庭で運動会の練習をしているすずめを見た帽子屋さん。そのすずめを応援したくて、運動帽子を作ってあげました。丸くて小さな赤い帽子は、すずめの頭にぴったりで

…。優しい気持ちが胸いっぱい広がる絵本。

▽ひとりひとり (いわさき ちひろ：講談社)

ひとりひとり ひとり始まる明日は ひとりひとり 違う昨日から生まれる。いわさきちひろが描いた子どもの絵と谷川俊太郎の詩のコラボレーション絵本第2弾。

▽こたつ (麻生 知子：福音館書店)

こたつを真上から描く、ユニークな絵本。おせち料理の準備をしたり、年賀状を書いたり、年越しそばを食べたり…。こうたくん一家の大みそかを定点観測しながら、家族で新年を迎える喜びを描きます。

▽このかみなあに？ (谷内 つねお：福音館書店)

どんどんのびて、やわらかくて、ふわふわで、よじると強くなり、水がかかると弱くなって…。普通の紙にはない、トイレットペーパーの特徴を写真で楽しく紹介します。

▽なんでもレストラン (鈴木 まもる：文溪堂)

ぼくは、なんでもレストランのコックさん。ライオンさんがやってきて、「さくさくした、からーい、とろとろのを、たくさーん食べたい」だって！ トントントン、さあ、なーにができるかな？

▽十二支のお雑煮 (川端 誠：BL 出版)

元旦、十二支の動物たちが集まりました。みんなでお節料理を食べ、羽根つきやスゴロクをして過ごします。そして、さるが十二種類のお雑煮を作りはじめ…。日本文化の良さを伝えるお正月絵本。

◎ 外国の絵本

▽ふゆごもりのまえに (ジャン・ブレット：福音館書店)

冬眠するために巣穴に向かう、はりねずみのハリー。農場にいる動物たちはハリーに、昨年ハリーがふゆごもりしている間に起こった素晴らしい出来事の数々を話します。ハリーは、それらを見てみたくて…。「ぼうし」の姉妹編。

▽迷子の魂 (ヨアンナ・コンセホ：岩波書店)

昔、ものすごくよく働く人がいた。彼はずっと以前に、どこか遠くに、自分の魂を置き忘れてしまった。彼は、医師の助言に従い、「迷子の魂」を待つことにするが…。

利用案内

開館時間

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～午後5時)

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～午後5時)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日(月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始(12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日(3月7日～13日)・年度末整理(3月31日)



里庄町立図書館キャラクター 里庄町キャラクター
ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース
No. 332 2021. 1. 1
岡山県瀬口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016